

すぎはら

杉原地区ふるさとづくり推進協議会だより

第213号

令和3年7月15日広報委員会 発行

電話 455 - 2570 (杉原公民館)

E-mail:sugiharakouminkan@city.toyama.toyama.jp

公民講座 健康ウォーク 5月22日

今回の健康ウォークは城生城跡へ行きました。2コースに分け、体力に自信のある方は城生公民館出発の往復約4・8kmのAコース。少しだけ自信のある方は井栗谷公民館出発の往復約2・0kmのBコースを選びました。当日は雨の予報で天気が心配されていましたが、出発直前に雨が上がり青空が見える良い天気になりました。

城跡内は松井さん(大杉)と松本さん(城生)のお二人に案内をしていただきました。空堀、土塁、石碑、井戸跡などについての説明を聞きながら皆さん元気に歩きました。



健康づくり展を同時開催しました



豎堀跡

斜面伝いに攻めてくる
敵軍をここで食い止めた

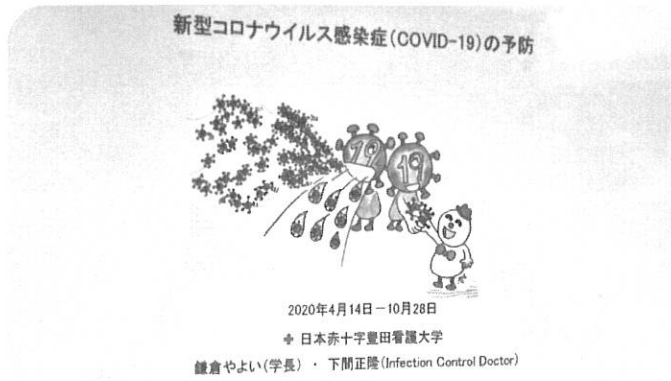
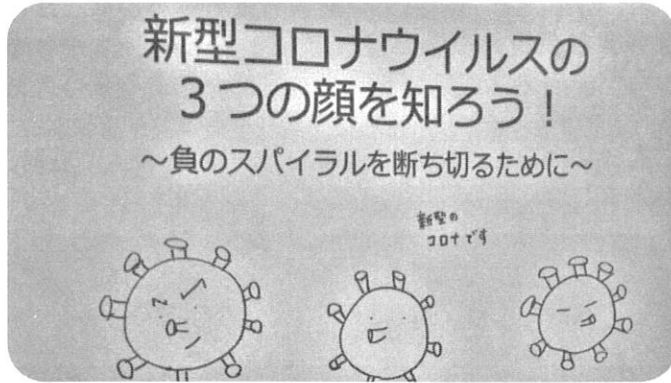
城生城の築城者は定かではありません。神通川西岸に面する標高約124mの丘陵上に築かれ、南北約750m、東西約150m、神通川との比高差は約50mです。城山の北・東・西側の三方が急峻な崖で、神通川・土川に挟まれた難攻不落の城となっていました。天正11(1583)年に豊臣方の佐々成政に降伏するまでの約230年間にわたって斎藤氏が代々の城主でした。佐々氏が転封された後は前田氏の家臣が城主となり、江戸時代に入って間もなく廃城になったと考えられます。
[富山市HP.等参考]

第85回杉原いきいきサロン 5月19日

今回は、日本赤十字社富山県支部事業推進課長 林 信宏氏を講師にお迎えして【新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう!】～負のスパイラルを断ち切るために～のタイトルで講演会を行いました。3つの顔とは、知らず知らずのうちに影響を受けている「3つの“感染症”」。病気が不安を呼び、不安が差別を生み、差別が更なる病気の拡散につながる《病気・不安・差別》のことだそうです。

これらの“感染症”を防ぐために「衛生行動の徹底や、気づく力・聴く力などを高め、そして『確かな情報』を拡めましょう」と分かりやすく話されました。時々冗談を交えた楽しい講演でした。

次回は11月に予定しています。



慰霊祭 5月25日

公民館正面駐車場の右隣に【勇者懼(おそ)れず】と刻まれた黒御影石の慰霊碑があります。1972年(昭和47年)5月25日に殉職した長谷川治平警部補(当時46歳)の慰霊碑です。旧杉原駐在所に勤務していた長谷川警部補が地下貯水槽で有機溶剤のガスを吸って意識不明になった3人を救助しましたが、自らは命を落とされました。彼の勇敢さと犠牲的精神をいつまでも讃え顕彰しようと慰霊碑がつくられ、毎年命日には遺族、富山西署員など14~15人が参列し慰霊祭を行っています。



今年の慰霊祭には、福井外至さん(杉原地区防犯協会会長)が参列し献花しました。

夏花壇に衣替えしました 6月8日

公民館の花の植え替えをしました。6月2日には地区の皆さんにも協力していただき、秋に植えたオオアマナとチューリップの球根の掘り上げと土づくりをしました。

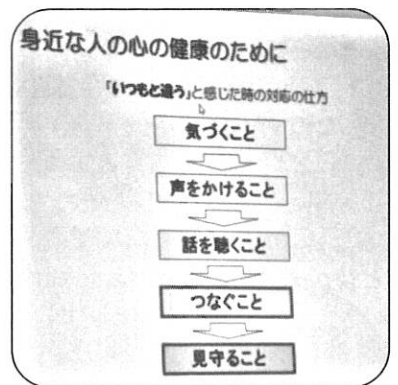
新たに植えたサルビア・マリーゴールド・日々草・ペンタスなどの花々で、少し寂しくなっていたプランターがまた華やかになりそうです。



高齢者学級出前講座 6月22日

富山市保健所保健予防課 保健係 保健師 北山美幸さんを迎え『健康ですか、あなたの心』と題して講演会を行いました。ストレスは「身体」「行動」「心理」に影響するということで、それについての対処法や、「身近な人の心」が「いつもと違う」と感じた時には、《相談窓口に“つなぐ”・体調が戻るまで時間をかけて“見守る”》などの、対応の仕方についてもお聞きしました。

「心の疲れ」がどうしても取れないときは・・・医療機関、専門相談機関などに、勇気をもってSOSを出しましょう。



我が家のペット紹介



バニラ (10歳)

居るだけで癒される『バニラ』は、嫁いだ娘が飼っていた10歳のオスでチワワとトイプードルのミックス犬です。とても甘えん坊で、散歩はすぐカバンの中に入りたがります。

(大杉 M)



まりん (3歳)

3歳になったばかりのシンガプーラの『まりん』です。元気いっぱい部屋中を飛び回っているお転婆娘です。出窓から外を眺めていることが日課になっています。まりんがいる生活はとっても癒されます。

(薄島 Y.U)

このコーナーに掲載するペットを募集しています。杉原公民館まで写真やデータをお持ち下さい。



新型コロナウイルス 我が母のワクチン接種体験記

舟木智洋

みなさん、お元気でしょうか？

今回も身近なおくすりのお話しておつきあい下さい。

さて、いよいよ、新型コロナに対するワクチン接種が本格化し始めたところかなと感じております。

我が家にも齢90歳を迎える母親が同居していますので、過日接種の案内文書が送付されてきました。

母に渡して、数日が経過した頃に、私のところにやってきて、「接種予約のやり方がわからない、こんなめんどくさいがなら、接種せんとこうかなあ」などと言うものですから、「いやいや、あんたの体のためにも、世の中のためにも接種した方がよかるうがいね!」ということで、代わりに予約の段取りをすることにしました。

近くの八尾総合病院に問い合わせたところ、予約は受けているが、病院に行かなければならないようでしたので、インターネットによる予約を試みることにしました。

ところが、ネットで近隣の医療機関を検索しても、まったく該当する医療機関がヒットしません。「こりゃ、なかなかやっかいだなあ」と感じつつ、結構長い時間を掛けて検索を続け、ようやく富山市保健所で集団接種の対応をしていることがわかりました。

1時間近くPCの前であれこれ格闘した結果、5月23日(日)の10:15枠で予約を取ることが出来ました。

この時の感想、このような形で予約を取るシステムは高齢者にとってかなりハードルが高いのではないかなと感じました。予約後は、メールで接種日や、注意事項の案内も届きましたので、これはとてもありがたかったです。

そしていよいよ、5月23日(日)に富山市保健所へ。予約時刻より早めに到着したので、長時間待つことも覚悟したのですが、来た人から順番に受け付けていたため、さほど待つこともなく、受付、体温測定、問診と順調に流れていきました。母は、耳が遠いため、問診では少しもたつき

気味でしたが、対応していただいたスタッフの皆さんはとてもおだやかで、安心できました。

問診後、接種する部屋の前で少し待った後で、いよいよ接種となり、こちら問題なく進みました。接種後は少し広い部屋に移動して、15分間経過観察となりました。この間に気分が悪くなったりした場合、すぐに対応できるようにするための措置です。

接種後にタイマーを渡され、椅子に座って時間が経つのを待ちます。この間も近くにスタッフの方が数名待機されていて、常時異常を訴える人がいないか気を掛けていただきました。1回目の接種のあと、2回目の接種予約も同時に行う仕組みになっていて、2回目の接種は6月13日(日)10:15ということになりました。15分経過後、特に異常が出ていないことを確認され、帰宅となりました。

6月13日(日)2回目の接種のため、再び富山市保健所へ。ワクチンに関する情報では、1回目よりも2回目の接種時に副反応が出やすいということでしたので、少し心配な気持ちを抱えて、接種に望みました。

1回目の時は気づかなかったのですが、2回目の接種後、待機場所には15分間待機する場所と30分間待機する場所の2つが用意されていて、どういった振り分けをしているのかはわかりませんでしたが、副反応が出やすい人は30分待機となるようでした。

幸い、私の母は、15分間の待機中も、副反応の兆候はなく、家に帰ってからもごく普通の様子でしたので、まあ、良かったのかなと思いました。

我々や、さらに若い世代の方々の接種がいつになるのか、まだ見通しが立たない状態ですが、早く接種を行って集団免疫を獲得し、普通の生活に戻ることが出来れば良いですね。

いずれにせよ、今回、対応していただいた、スタッフの皆さん、医療関係の皆さん、ありがとうございました。この記事を読まれた方の中には、まだ、接種に対して不安感をもたれている方もいるかと思いますが、今回の体験をふまえ、私としては、接種について前向きに捉えたいかなと思うに至りました。

それでは、今回はこれまでとしましょう。

7月～9月行事予定

公民館行事についてのお知らせ

いきいきサロン「体験ツアー」、小学生男女ビーチボール大会は新型コロナ感染拡大防止のため中止することとなりました。他の行事については状況をみながら判断していきたいと思っております。参加を楽しみにされている皆さまには大変申し訳ございませんが何卒ご理解の程宜しくお願い致します。

7月 7日(水)	②いきいきサロン「体験ツアー」	中止
11日(日)	小学生男女ビーチボール大会	中止
15日(木)	「すぎはら」だより第213号発行	
31日(土)	パークゴルフ大会	
8月 1日(日)	夏季清掃(白・黄)	
9月15日(水)	「すぎはら」だより第214号発行	
19日(日)	秋季ソフト・ビーチボール大会	
25日(土)	①世代交流会バスツアー	

杉原地区	人口	6,847人(6,932人)	[令和3年5月末日現在]
	世帯数	2,451戸(2,434戸)	()内は昨年度